

令和6年度
第63回北海道高等学校登山競技大会旭川支部予選会 大会要項

- 1 主 催 北海道高等学校体育連盟旭川支部
- 2 当番校 北海道旭川東高等学校
- 3 期 日 令和6年5月22日(水)～24日(金)
- 4 会 場 岐登牛山 (キャンモアスキー場 456m)、旭岳 (2,291m)
東川町民運動公園 東川町B&G海洋センター (体育館)
- 5 テーマ 「チーム行動」
- 6 集結地 東川町民運動公園
- 7 行動・日程
 - 1日目 5月22日(水)
 - 10:00 受付開始
 - 10:30 開会式 (体育館)
 - 11:00 ペーパーテスト (体育館 30分程度)・天気図審査 (器具室 50分以内)
顧問会議
 - 12:00 昼食
 - 12:30 移動 (貸し切りバス)
 - 12:45 登山開始
 - 14:00 岐登牛山 山頂
 - 15:00 下山 移動
 - 15:30 東川町民運動公園 幕営審査
 - 16:30 炊事審査
 - 20:00 就寝
 - 2日目 5月23日(木)
 - 4:00 起床 朝食
 - 5:30 移動
 - 6:30 旭岳ロープウェイ駐車場 登山開始
 - 8:30 姿見 (頂上までチーム行動)
 - 11:00 旭岳山頂 昼食
 - 14:30 下山 移動
 - 15:30 きとろん 入浴
 - 17:00 夕食 (BBQ)
 - 21:00 就寝
 - 3日目 5月24日(金)
 - 6:00 起床 朝食
 - 8:00 顧問会議、テント撤収
 - 9:30 閉会式・表彰 (体育館)
 - 10:00 解散

8 参加条件

(1) 資 格

北海道高体連加盟生徒であること。

「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入した者、または加入の意思のある者。

(2) パーティ編成

ア 原則として4名（リーダー1名・サブリーダー1名・他2名）とするが、4名未満または4名以上の編成も可とする。

イ 各校のパーティ数は問わない。

ウ その他に高校教員である監督1名以上。

8 チーム行動

	男 子	女 子
規定時間	90 分	110 分
制限時間	100 分	120 分

(1) 登山部報に準ずるものとする。但し、先頭は隊長とする。

(2) 規定時間を越えた場合、1分ごとに体力点を0.5点ずつ減点する。

9 参加申し込み

(1) 申込方法

別紙所定用紙をメール〔当番校まで〕にて事前送付した上、5月8日(水)の顧問会議の際に押印のあるものを当番校に提出する。

(2) 参加経費（監督はアを除いて納入してください）

ア 高体連参加料（生徒1人） 300円

イ 施設使用料 620円

ウ 交通費（貸し切りバス） 3,591円

エ 食料費 23日(木)夕食代 1,000円

（※ 合計金額は上記をふまえ、各学校の参加状況に合わせて算出してください。）

これらの費用は顧問会議で決定し、大会当日の受付で徴収する。

(3) 申込先

〒070-0036 旭川市6条通11丁目 北海道旭川東高等学校 登山大会事務局

TEL:0166-23-2855 FAX:0166-23-2623

メール（増田）mitsuhiro.masuda@hokkaido-c.ed.jp

10 携行品

燃料、一般登山用具、予備食、非常食、薬品など。また、各校にあるタープも持参してください。（雨天対策用） 食事は次のとおり。

	朝食	昼食	夕食
22日(水)		各自用意	各自用意(炊事審査)
23日(木)	各自用意	各自用意	食材支給(パーティごと食事)
24日(金)	各自用意		

11 記名様式

(1) メインザック、サブザック、の外側中央に、学校名と選手の番号を記入した布（縦10cm、横14cm程度）をつける。

(2) テントの張り綱には学校名を記入した布（縦30cm、横40cm程度）をつける。

(3) 布は参加校で用意する。

※ (1)・(2) は識別しやすく直接記入しても良い。

(4) 行動中に着用する帽子の前側にゼッケンを縫いつける。（男子は黒、女子は朱書き）

ゼッケン番号割り当て 11～19 旭川工業 21～29 旭川東 31～39 富良野緑峰

41～49 旭川西 51～59 旭川北

12 事故対策

(1) 事故対策委員会を置き、安全登山に万全を期す。

(2) 軽度の傷病については、各パーティで監督のもとに処置する。

(3) 緊急を要する時は、救急車で搬送する。

(4) 荒天対策：姿見往復

1 3 その他

(1) 計画書は4部作成し大会当日、受付の際に提出する。

(2) 地図は1/25,000 地形図『岐登牛山』『旭岳』を用意する。

(3) 所持品には必ず学校名・氏名を記入する。

(4) ゴミは持ち帰りとする。

(5) 大会2日目に行われる登山は長時間にわたるので、体力トレーニング及び雪上歩行訓練を行っておく。

(6) 天気図は、1号様式とする。天気図の等圧線間隔は4hPaとする。

(7) 調理についてはレトルト食品の使用は認めない。調理器具の洗い物は、洗剤・タワシ・スポンジ等の使用は認めない。

(8) 大会中は物品の購入や自動販売機の使用は認めません。審査の対象となります。

1 4 選考

大会で優秀と認められた男女のパーティ（男子は3校）を全道大会に推薦する。

1 5 審査基準 全道大会に準ずる。

1 6 参加選手数 選手80名、顧問13名 計93名